

ナンバリング	A①02	科目名	メディア・コミュニケーション		担当教員	鶴田真二	
ディプロマポリシーとの関連性	②・③		担当形態	単独			
テキスト	適宜紹介します。			単位数 授業形態	2単位 講義	開講時期	通年
<p><b>■到達目標</b>          &lt;講義&gt; 情報の取り扱い方について理解し説明できる。          &lt;演習&gt; PC操作に必要なとなる基本的な技術を習得し活用できる。</p> <p><b>■授業のテーマ及び概要</b>          &lt;講義：情報の取り扱い方&gt;          近年、公的・私的を問わず、日常生活の様々な場面でインターネットを介した情報の受信・発信が行われるようになり、生活の仕方、働き方、人と人との関係の作り方などが大きく変化しています。インターネットの普及は、多くの人々に「便利さ」をもたらしていますが、一方で様々な問題も含んでいます。そこで、本講義では、インターネット依存・セキュリティー・AI・プライバシー・監視社会などをキーワードに、インターネットが張り巡らされた社会について考えます。          &lt;演習：PC操作&gt;          本学では、学生は多くの授業において、PCを用いてレポート作成などの課題に取り組みます。また、卒業後も、様々な職場でPCを操作する技術が求められます。そこで、本演習では、授業時に提示された課題に対し、PCを使って取り組みます。</p> <p><b>■授業計画</b>          第1回 オリエンテーション / 情報の取り扱い方 (1)          第2回 情報の取り扱い方 (2)          第3回 情報の取り扱い方 (3)          第4回 情報の取り扱い方 (4)          第5回 情報の取り扱い方 (5)          第6回 情報の取り扱い方 (6)          第7回 情報の取り扱い方 (7)          第8回 情報の取り扱い方 (8)          第9回 情報の取り扱い方 (まとめ)          第10回 PC操作・文書作成 (1)          第11回 PC操作・文書作成 (2)          第12回 PC操作・文書作成 (3)          第13回 PC操作・文書作成 (4)          第14回 PC操作・文書作成 (5)          第15回 PC操作・文書作成 (6)</p> <p><b>■準備学習</b>          ・指定された調べ学習を行うこと。          ・提示された課題を期限内に提出すること。</p> <p><b>■評価方法</b>          ・レポート — 50%          ・課題 — 50%</p>							
参考文献	適宜紹介します。			特記事項	・演習では毎回USBメモリーが必要となりますので、各自持参して下さい。容量は2GBで十分です。 <b>【課題等へのフィードバック方法】</b> ・PCによる課題は、完成までに確認・指導を行います。		
卒業・免許状・資格との関連	幼稚園教諭免許状必修 保育士資格必修			幼保	第66条の6に定める科目 教養科目		
実務経験のある教員等による授業内容							